

平成 18 年度 第 2 回 日本都市計画学会九州支部幹事会議事録

1. 日 時：2006 年 6 月 2 日（金） 16:00～17:30
2. 場 所：天神重松ビル オフィスハミングバード 会議室 7 階
3. 出席者：井上，梶田，有馬，黒瀬，内田，小林，柴田，菅，堤，寺町，日暮，中村
4. 議 事：
- | | |
|-------------------------|-------------------|
| 1. 前回議事録確認 | 4. その他 |
| 2. 理事会報告 | 5. 今後のスケジュール |
| 3. 平成18年度役割分担
(配布資料) | |
| 資料1：第1回幹事会議事録 | 資料3：平成18年度役割分担（案） |
| 資料2：理事会議事録 | 資料4：今後のスケジュール |

5. 議事内容：

(1) 前回議事録確認

- ・ 添付議事録に基づき、前回の会議内容を確認した。

(2) 理事会報告（井上）

- ・ 別途資料に基づき、5月19日開催の総会報告がなされた。
- ・ 学会として、社会的活動の充実を図るため、学会活動強化費が予算化されている。支部関連としては100万円の活動支援費が配布予定である。
- ・ 秋の学術研究の論文発表会（琉球大学）に対して、支部としての支援要請は今のところ本部からは届いていない。

(3) 平成18年度役割分担について

- ・ 以下のとおり担当を決定した。なお欠席者には事務局より直接本人に了解を得ることとした。

項 目	担 当	内 容
支部ニュース (4名)	吉武・坂井・柴田・三島	・年4回発行(7, 10, 1, 4月) ・案作成ののち10日後に発行(原稿収集→事務局編集→委員確認→印刷、発行)
支部だより (2名)	小林・有馬	・5, 7, 9, 11, 1, 3月中旬発送 ・九州支部活動及び九州の地域情報の発信
シンポジウム 事例研究会企画 (13名)	内田(晃)・大枝・玉田 天本・寺町・柿本・梶原 内田(一)・田代・菅 黒木・筒井・吉田	・年1回開催 ・時宜を得たテーマを選定し、実施
ホームページ (2名)	小林・松永	・ホームページの維持、更新 ・会員サービス強化
新規研究分科会 (1名)	外井	・募集スケジュール：7月 支部ニュース、HPに募集予告 ：10月 募集開始 ：2月 決定
支部長賞 (1名)	堤	・2月募集開始 ・3月に決定し、卒業式に授与
CPD (4名)	樋口・坂井・橋本・日暮	・運用が開始されるCPDに関する情報の一元化及び認定申請への対応
事務局移転検討 委員会(6名)	人選中	・支部活動の更なる活性化を意図し、会員の要望をふまえ、事務局の移転も含めた支部運営の方向性について検討する。
事務局(3名)	梶田・松永・中村	・支部活動に関する各種事務

(4) その他

①九州デザインシャレット後援の確認

- ・ 9月、熊本で開催予定のデザインシャレット事務局より提出された後援依頼について、審議の結果、後援することに決定した。

②事務局移転に関して

- ・ 支部長より事務局移転に関する情報提供があった。
 - ・ 関西、中部、中・四国の各支部は大学外部の財団、社団に事務局を置いて運営している。
 - ・ 事務委託費を関西、中部は学会より支出しているが、中・四国は無償となっている。
- ・ 以下のような意見が出された。
 - ・ 現在までボランティアで行っているかなりのボリュームである。事務局の仕事の整理を行う必要がある。
 - ・ 外部の受け皿の候補機関としては、次のものが考えられる。
 - (財)九州地方計画協会
 - (財)福岡・アジア都市研究所 等
 - ・ 現在事務局を運営している大学に学会から委託費を支払うことも一法である。
 - ・ 本年度を目処に、検討を進めることとした。

③アンケート調査（昨年度実施）活用策は？

本年度事業の事例報告会の実施、情報発信のメール化等、既に活動に取り入れているものもある。

→現在会員 **280** 余名中、約 **180** のアドレスは判明している。残りについて支部ニュースを送時に事務局への登録依頼の要請を行い、メールアドレスの充実に努める。

アンケート結果活用の現状についてとりまとめる。(事務局)

④新幹事就任について

下記の2名の幹事の就任を確認した。

- ・ 日暮 光一郎 (グローバル・ライフ・サポート(株))
- ・ 田代 敬大 (崇城大学)

(5) 次回スケジュールと継続案件

- ・ 次回幹事会は、7月**28**日(金)開催予定
(継続案件)
- ・ 蓑茂、秋本教授の顧問就任検討